

平成二十二年二月二十四日提出
質問第一六三号

郵政民営化見直しに関する質問主意書

提出者
塩崎 恭久

郵政民営化見直しに関する質問主意書

小泉政権は、郵政民営化にあたり、次の二つの試算を出した。

① 平成十六年十一月十七日 骨格経営試算

② 平成十七年三月三日 採算性に関する試算

なお、当時の民主党も、郵政民営化の対案を示し、独自の民営化後の経営内容のシミュレーションを出した。

今回、政府は郵政民営化見直しを決定しているが、大塚耕平内閣府副大臣はテレビ番組において、前の郵政民営化議論の時の「骨格経営試算」と同様のシミュレーションを策定すると発言された。

従って、次の事項について質問する。

一 同シミュレーションの策定状況如何。

二 同シミュレーションは、広く国民の検討に資するため、公表されることが不可欠と考えるが、鳩山内閣の認識如何。併せて、公表の時期及び方法について明らかにされたい。

右質問する。